



通常活動が再開になりました

会長 出口 博

利根町は、感染拡大市町村指定も6月10日に解除され、当くらぶも通常の活動ができるようになりました。高齢者に対する新型コロナウイルスワクチン接種も順調に進み、安心できる一面もありますが今後也十分な注意が必要です。

今年の夏は特に暑くなると予想されますが、新型コロナウイルスと熱中症の予防の両立が大切になります。

私たちが気を付けるべきこと3密ならぬ3とるが医学会で提唱されています。

- ①距離をとる 約2メートルを。
- ②マスクをとる 十分な距離を確保出来たらマスクをとる。
- ③水分をとる のどが渇く前からこまめにとろう。

以上の3とるですが、プラスして睡眠をしっかりとり、1日3食とるの規則正しい生活も必要です。

屋外の活動、室内でも距離が取れる場合はマスクを外すことを推奨している学校、企業も多くなっています。外出自粛により、私たちの体は暑さに慣れていません。運動も少なくなる傾向があるため、体の水分を蓄える筋肉量が減って、脱水状態になりやすくなっています。

みんなで見守り合いながら、この夏を乗り越えましょう!



けん玉の世界大会が開催されます けん玉担当 須貝透悟(トーゴ)

こんにちは！ワイワイでけん玉の指導員をしているトーゴです。

けん玉は2014年頃からアメリカやヨーロッパに広まり、2017年から形状の改良が進み、よりカジュアルなスキルトイ(技術を要する玩具)に変貌しました。日本人の大多数がイメージする古来のけん玉よりも、ずつと技が成功しやすい形状に変化しています。

世界でのプレイヤー人口も増加し、今やジョギングなどと同じく、手軽に体験できるスポーツとなりました。しかし、日本国内ではその事実をあまり知られていないのが現状です。



日本国内では未だに、古くからの「我慢と忍耐」「課題と練習」をベースにしたけん玉教室が多く、小さなお子さんや身体の自由が効かなくなる高齢者への対応が遅れています。まずは楽しむ。楽しむ方法は無限 それが現代のけん玉です。

8月21日(土)には、けん玉の国際大会としては世界最大級のけん玉ワールドカップ・オンラインが開催され、利根町は提携リモート会場として、オンライン中継される予定です。

「歩け歩け」のような「ジョギング」のような感覚で気軽に参加できる大会です。是非、皆さんにも参加していただき、結果次第では

年代別世界一になれるチャンスを楽しんで体験していただければと思います。

練習方法やアドバイスはもちろん、参加エントリー方法などはワイワイでもご説明させていただきます。毎週火曜日午後7時半から、お待ちしております!



トーゴさんのプロフィール など

けん玉のエキスパートとして、各地で大活躍されています。

資格・現況等については次の通り。

- ①日本けん玉協会 けん玉道六段・認定指導員。
- ②GLOKEN (グロケン) けん玉先生エキスパート1級。
*上記は日本を代表する団体ですが、両方の会員です。
- ③NHK紅白歌合戦ギネス記録挑戦参加・ギネス審査員。
- ④現代のニーズに合った指導法の探求・技術指導。
(膝・腰に負担のかからない練習法 など)

*先日 その妙技の一部を拝見させていただきました。凄いや・唖然・習いたい・・・でした。(編集部 高辻)

(追記)

- ①けん玉のワールドカップについては、未定の部分がありますので、次号に再度掲載予定です。
- ②簡単な案内パンフ (A5 トーゴさん作成)を添付しました。

ちよつと良い話

会員の横田庄七郎さんが、90歳の誕生日を迎えられました。おめでとうございます。おそらく最高齢だと思えますが、テニス・バドミントン・卓球・グラウンド・ゴルフ等 種目を問わず各会場でお会いします。今後ともお元気で益々のご活躍を!



令和3年6月20日現在

男性	43名
女性	50名 (内) 小学生0名 中学生0名
合計	93名

発行日	令和3年6月20日
発行	とねワイワイくらぶ
住所	利根町下曾根321
電話	: 090-1407-4480
FAX	: 0297-68-3812
責任者	会長 出口博
編集	広報担当